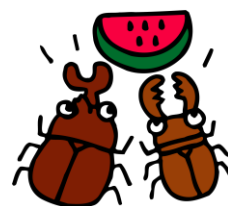


# 黒田庄隣保館だより

8月号



【編集・発行】黒田庄隣保館 住所: 西脇市黒田庄町前坂 294-1 TEL: 28-2344 2026年 8月14日発行

## 「夏休み子ども教室」(絵画・工作・書道)が開かれました！！



7月27日(月)、28日(火)及び29日(水)に夏休み子ども教室(絵画、工作、書道)が開かれ、地域の小学生がたくさん参加しました。

絵画は藤原廣幸先生、工作は市職員高原摂竜さん、書道は大西すず先生の指導のもと、それぞれの個性を存分に発揮し、納得のいく作品を仕上げました。

なお、絵画及び書道の作品は、8月29日(土)・8月30日(日)に実施される「第54回西脇市子ども美術展」に出品します。皆さんも、ぜひ鑑賞してください。

(会場 → 総合市民センター 体育館)



## 「言葉の力は不思議な力」



上野会館 文芸教室 講師 阿江 誠

「言葉の力」は不思議です。落ち込んでいるときにかけてもらった励ましの一言や本の一文、ふと聴いた歌の歌詞で気持ちが軽くなったり気が晴れたりした経験はどなたもお持ちでしょう。逆に触れてほしくないことやハラスメントの言葉などは、長い時間、心に重くのしかかります。

また、同じ言葉でも、いつ、どこで、だれに、どんな場面で言われるかで感じ方が変わってきます。私も辛いときにたやすく「あなたの気持ちはよくわかる」などと言われると、「ありがとう」と答えながらも「そんな簡単に人の気持ちがわかるわけがないだろう」と素直になれない自分がいます。

そして、受け取る人の状況によっても変わります。障害のある人に「たいへんなのにすごいね」や外国にルーツがある人だとわかると「日本語がお上手ですね」というような一見悪気のない言葉でも、ガラスの破片のように積もっていくと大きな痛みになることがあります。これはマイクロアグレッションと呼ばれます。また、学校になじめず休んでいる子どもや家に引きこもっている人に「がんばれ！がんばれ！」という言葉がけは、「自分なりにはがんばっているのに」「がんばれないから家にいるのに」と思っている人には、かえって落ち込むことになります。

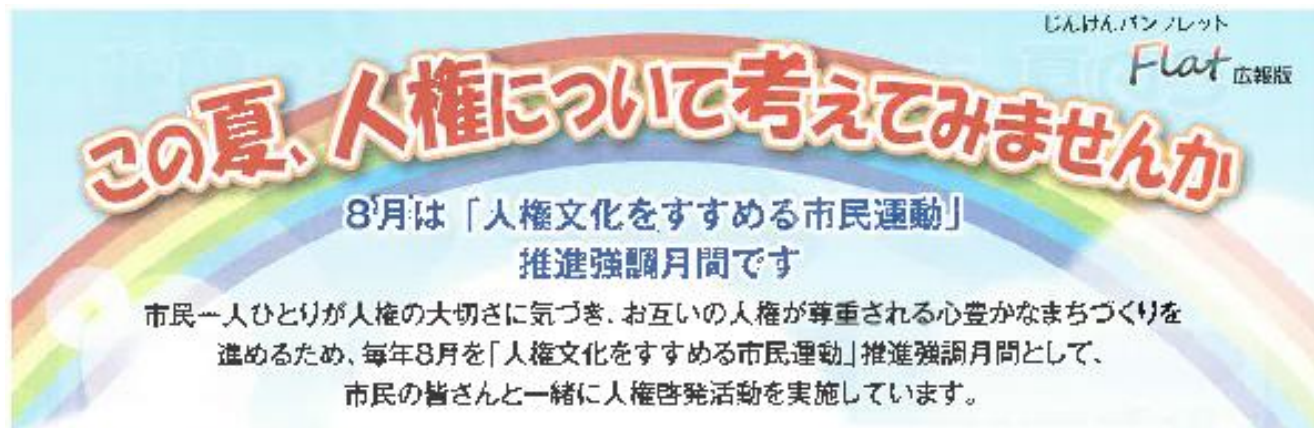
さらに、もっと不思議なのは、絶望のどん

底にいる人には勇気づける言葉より、絶望的な言葉の方が救いになることがあることです。病院で長期入院を言い渡された若き日の頭木弘樹さんは、元気な人から「明けない夜はない」と言われて、余計に絶望を感じたといいます。けれど、この言葉の出典はシェークスピアの「マクベス」で原文を直訳すると「一度も昼を見つけられない夜は長い」となります。だから松岡和子さんの「明けない夜は長い」と訳されている本を読んで、まさに今の自分のことだと思えて心が軽くなったと「絶望読書」「絶望名言」の中に書かれています。励ましの言葉に救われたり、逆に絶望の言葉が救いになったりする。不思議ですね。

日本には古くから言葉には霊力が宿るという「言霊信仰」があり、「祝い」にも「呪い」にも言葉の力を使ってきました。結婚式では「割れる」という忌み言葉は使わず「数が増えた」と表現します。また、イカを干した「するめ」を「あたりめ」と水辺に生えている「葦（あし）」を「葦（よし）」と言い換えたりします。

そんな不思議な「言葉の力」は大切に丁寧に相手のためにも自分のためにも使いたいものです。最後に言葉遣いの達人俵万智さんの本「生きる言葉」の中にある短歌で締めくくります。

「つかうほど増えていくもの かける  
ほど子が育つもの 答えは言葉」



## 「人権文化をすすめる市民運動」推進強調月間 黒田庄地区講演会

8月3日(月)、黒っこプラザにおいて、みだしの講演会が開催されました。講師に、合同会社 katak 代表 関根 摩耶さんをお招きし、「私の歩む道」～アイヌの文化と現代を生きる思い～と題して講演をいただきました。

当日は、約90人の皆さんの参加がありました。

講師、関根 摩耶さんは北海道平取町二風谷(びらとりちょうにぶたに)出身。アイヌにルーツを持ち、現在は、合同会社 katak 代表として、アイヌ文化の継承と発信に取り組まれています。

最初に、「イランカラプテ」、「こんにちは」「ご機嫌いかがですか」という意味のあいさつから始まりました。

「アイヌ」とは、「人間らしい人間」を意味します。

独自の言語、自然や動物に神(カムイ)を見出す精神文化、口承文芸、独特の文様や工芸について、熱く語っていただきました。



## 2026(令和8)年度「人権文化をすすめる市民運動」推進強調月間講演会一覧

▶ 講演会の前に小・中学生による人権作文の朗読があります。(令和8年8月19日以降実施分掲載)

| 地 区 | 日 時                | 場 所                  | 演 題 ・ 講 師                                                      |
|-----|--------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------|
| 日 野 | 8月19日(水)<br>19:00～ | サンパル日野               | 『防災×音楽×人』<br>～みんなで奏でる未来～<br>シンガーソングライター・防災士 石田 裕之 さん           |
| 西 脇 | 8月26日(水)<br>19:30～ | コ ミ セ ン<br>西 脇 区 会 館 | 『夢に向かって』<br>～ゴールボールで夢に挑戦～<br>パラアスリート・ゴールボール金メダリスト<br>安達 阿記子 さん |

## 全国一斉「子どもの人権相談」強化週間

「いじめ」、体罰、児童虐待など、子どもをめぐる様々な人権問題について、電話相談をお受けします。 ◎ 相談は無料で、秘密は厳守されます。

と き 2026年8月28日(金)～9月3日(木) 午前8時30分～午後7時まで  
(ただし、土曜日・日曜日は午前10時～午後5時まで)

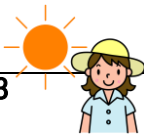
電話番号 0120-007-110(全国共通・無料)

相談方法 電話による相談です。  
(人権擁護委員、法務局職員が対応します。)

問合せ先 神戸地方法務局 Tel. 078-392-1821



## 8月9日～9月12日の隣保館行事予定表

| 日                                                                                        | 月                      | 火                      | 水                      | 木                             | 金                | 土                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------------|------------------|-------------------------------|
| 8/9<br> | 10<br>3B 体操            | 11<br>＜山の日＞            | 12<br>にこにこ喫茶<br>「ひまわり」 | 13<br>健康運動<br>&身体調整<br>くらしの教室 | 14<br>書道         | 15                            |
| 16<br>  | 17<br>フラダンス            | 18<br>生活相談日<br>3B 体操   | 19<br>にこにこ喫茶<br>「ひまわり」 | 20<br>手芸                      | 21               | 22                            |
| 23                                                                                       | 24                     | 25<br>着付け<br>※3B 体操    | 26<br>にこにこ喫茶<br>「ひまわり」 | 27                            | 28               | 29                            |
| 30<br>  | 31                     | 9/1<br>生活相談日<br>※3B 体操 | 2<br>にこにこ喫茶<br>「ひまわり」  | 3<br>第1回文化祭<br>実行委員会          | 4                | 5<br>クラシックギター                 |
| 6                                                                                        | 7<br>ミニいききサロン<br>フラダンス | 8<br>着付け               | 9<br>にこにこ喫茶<br>「ひまわり」  | 10<br>健康運動<br>&身体調整<br>くらしの教室 | 11<br>書道<br>三田音頭 | 12<br>七宝焼<br>エコクラフト<br>(紙バンド) |

※印は、定例の日を変更していますのでご注意ください。



## 編集後記

8月3日の黒田庄地区講演会で、北海道沙流郡平取町二風谷出身の講師関根摩耶さんの

の『アイヌ』の話を聞いて、今までの自分の知識が偏見に満ちた恥かしいものであることに心底気付かされた。

アイヌは差別されてきた人々という固定観念を持ち、不勉強に伴う無知が原因となっていた。

アイヌとは『人間』をいう。つまり『アイヌ』と言われるだけで嬉しい尊厳のある言葉であるというのだ。

また、アイヌは自分たちに役立つものや自分たちの力が及ばないものを神『カムイ』とした。

神々はさまざまで火や水、風、雷などの自然の神もいれば、熊や狐などの動物神、草や木などの植物神、山の神や湖の神もいた。

そういった『神』に対して人間を『アイヌ』というのである。アイヌ以外はすべて神であり、自然という言葉もアイヌにはないという。いくつになっても日々勉強であると・・・。

